

リスクマネジメントグループ グループ活動報告

作成：新見（中央大学）

1. 日時：平成18年1月11日（水）10：00～14：30

2. 場所：慶應義塾大学図書館5階会議室

3. メンバー

・出席10名

小生方麻里（麗澤大学）、片岡真裕子（東京農業大学）、川越智之（駒澤大学）、
楠山直文（成城大学）、助川敦子（文化女子大学）、関全葵（東京家政学院大学）、
高田涼子（国立音楽大学）、土屋貴之（法政大学）、森田敦子（東京国際大学）、
新見敏子（中央大学）

4. 活動内容

● 論文の構成および内容の確認

12月の定例会で論文執筆の担当を決定した。その担当毎に論文の原稿を持ち寄り、全員で内容を確認し、意見を交わした。

- ・ 論文構成および内容の確認
- ・ 用語の統一（リスク/危機、危機管理/リスクマネジメント等）
- ・ 文体の確認（だ、であるの断定調）
- ・ 引用のルールおよび表記の統一 など

● 今後の予定

論文の完成目標を2月下旬とし、今後の予定を決めた。

- ・ 今回の内容チェックを基に、各人が原稿の修正を行う。（期限：1月25日）
 - ・ 1月18日以降、メンバーの所属館で「個人情報保護チェックシート」についての意見収集を行う。（期限：2月12日）
 - ・ 「リスク事例」については2月中に修正作業を行う。（期日は未定）
- 次回の定例会までの間は、電子メールで連絡を取り合うこととする。

東京国際大学の森田さんにとって、今月が最後の定例会となった。

以上